

関西学生野球春季リーグ戦において立命館大学が5季ぶり33回目の優勝！  
卒業生の工藤悠河君が最優秀投手に選出される！！



2012年関西学生野球春季リーグ戦において立命館大学が5季ぶり33回目の優勝をいたしました。本校野球部卒部生の工藤悠河君(写真投手:立命館大学3回生)が、チームのエースとして4勝をあげ、防御率0.84の好成績で『最優秀投手』に選出されました。この賞は近年では千葉ロッテで活躍する中後投手(近大)を始め、巨人、金刃投手(立命大)日ハム、宮西投手(関学大)糸井選手(近大)などプロ野球で活躍する選手が歴代受賞した名誉ある賞です。

工藤君は2009年度の卒業生であり、本校3年生の春季大会ではエースとして全道初制覇を成し遂げました。卒業後は、立命館大学に進学し、1年の秋からリーグ戦に出場するようになり、現在はMAX148km/hのストレートとスライダーを武器にエースとして活躍しています。また、昨年6月17日～19日に行われた大学日本代表候補選考合宿にも召集されています。

立命館大学は6月12日より、第61回全日本大学野球選手権大会(神宮球場・東京ドーム)に出場します。

立命館大学野球部では現在、本校野球部の卒部生が11名在籍しています。大学野球にステージを移し、活躍する先輩の姿が、本校野球部員の刺激にもなっています。

先輩に負けない活躍をこの夏に見せようと猛練習に励んでいます。